

120903 色づく「赤トンボ」たち...

未成熟期を山頂付近で過ごしている「アカトンボ」たちも、そろそろ「アカトンボ」らしく色づいてきました。

7月に撮影した写真も交えながら、比べてみましょう。(いずれの写真も南河内の山々で撮影)

写真 : アキアカネ

7月24日に撮影した個体ですが、この頃はまだ全然赤くはないですね...

写真 ・ : アキアカネ

8月26日に撮影した個体です。

秋になって涼しくなると平地部に降りてきて、稲刈り後の田んぼや池沼周辺で繁殖行動を行います。山頂付近で過ごす期間も、もう残りわずかでしょう。

の個体は、背中の部分が随分赤くなってきましたので かも知れません。

の個体は、 のようです。

写真 : ネキトンボ

7月14日に撮影した個体ですが、この頃はまだ全然赤くはないですね...

写真 : ネキトンボ

8月26日に撮影した個体です。

顔や肩のあたりが赤くなってきましたので、この個体は のようです。

やがて秋の深まりとともに、山を下りていくのでしょうか。

大阪府や奈良県のレッドデータブック(以下「RDB」)では「準絶滅危惧種」に分類されています。

写真 ・ : ミヤマアカネ

8月末に撮影した個体ですが、まだ全然赤くはないですね...。

砂地を含む流れのある場所が本来の生息地で、あまり移動することは少ない種だと思っていましたが、山頂付近を群れ飛ぶアキアカネの中に1個体だけ見つけました。(まだまだ未成熟ですので、雌雄の判断は難しいです...)

兵庫県や奈良県、京都府のRDBでは「準絶滅危惧種」に分類されています。

写真 : ミヤマアカネ

9月初旬に撮影した個体ですが、成熟しつつある ですね。

写真 : タイリクアカネ

8月末に撮影した個体です。

10月頃になると海岸の近くで見かけることの多い種ですが、夏場に山頂付近で見るのは初めてで、群れ飛ぶアキアカネの中に1個体だけ見つけました。

RDBを見ると、三重県では「絶滅危惧 類」、和歌山県では「準絶滅危惧種」に分類されています。

写真 : オジロサナエが...

オオシオカラトンボ()に捕食されていました...



















